

## Interview



大阪人間科学大学  
人間科学部 子ども教育学科  
フィールドデン 育未 講師

### 保育の実践の場の変化

共働き世帯の増加に伴い、預かり保育が開始されてから、「朝夕パート」といった時間帯別の勤務形態がとられるようになりました。

職員一人ひとりの負担を軽減するため、雇用数を増やし、一人クラスではなく、皆で分業し、さまざまな専門家と協力しながら実践するスタイルに変化していきました。

### 子どもと関わる仕事のやりがい

保育の実践の場ほど、子どもから「先生、大好き！」と言われたり、自分でなくてはいけないと人に求められる職場はありません。人格形成を培う基礎の時期から関わることで、子どもたちの記憶に深く残ります。その時の印象から、保育職に憧れる子どもも多いでしょう。

また、保育の実践の場は保護者との関わりが深く、保護者とともに子どもを育てることが出来る貴重な場です。

### 多様性のある環境が子どもたちへもたらす影響

幼児期の教育は「環境を通しての教育」と言われます。人、もの、その場の空気など、子どもを取り巻く環境すべてが人格形成に大きく影響します。その環境となる要素の質と量が、子どもの学びの質と量へとつながります。

そのような意味で、子どもに関わる人やものが多様であることが大切だと言えます。子どもが好きな人、保育に興味がある人など、多くの人に保育に関わっていただきたいです。子どもの学びと育ちに責任を持ち、意欲的に関わってくれる多様な人を保育は求めています。



## おしごと紹介

## 1 保育士・保育教諭

- 子どもたちに寄り添いながら、食事や睡眠、排せつ、衣類の着脱などの基本的な生活習慣を身につけることができるよう環境を整えます。
- 年齢や発達にあわせた遊びや活動を計画・実践し、子どもたちの心身の成長を促します。
- 子どもの体調や行動について保護者に連絡、育児の悩みなどの相談にのることもあります。



### 幼稚園の先生に憧れて

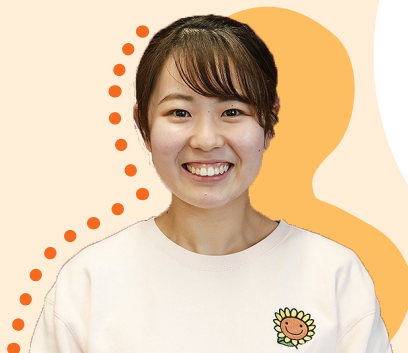
私は通っていた幼稚園の先生に憧れて、保育教諭を目指しました。子どもの成長を間近で見つつ、自分自身も一緒に成長しています。

3年目の自分にも相談してください、保護者の方と親密に関われていることが嬉しいです。



### ベテラン保育士から学ぶ

保育経験、子育て経験豊富な先輩保育士はとても頼りになります。一方的に話すのではなく、子どもに問いかけ、お互いにやり取りする姿や、とっさの状況でも落ち着いて対応する姿を見ると、本当に尊敬します。経験に勝るものはない、自分ももっと頑張ろうと思います。



KENTO ひまわり園  
保育教諭 福田 瑠花 さん

先生大好き〜♡

